



気象庁

大阪管区気象台

Osaka Regional Headquarters, JMA

報道発表

令和4年7月19日

大阪管区気象台

職員の新型コロナウイルス感染について

和歌山地方気象台に所属する職員1名(管内30例目)が新型コロナウイルスに感染していることが判明したので、以下のとおりお知らせします。

なお、和歌山地方気象台における業務の実施に影響はなく、各種予報、警報、防災気象情報の発表等は継続して実施しております。

1. 感染が確認された経緯

- 7月14日(木曜日) 最終出勤日
7月15日(金曜日) 同居家族の陽性判明
7月16日(土曜日) 発熱、咳、倦怠感等の症状発症
医療機関を受診し、PCR検査を受検
7月17日(日曜日) 検査の結果、陽性が判明

2. 当該職員について

年代	40代以上
居住地(都道府県)	和歌山県
勤務場所	和歌山地方気象台

※ 職員の個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。

※ 濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査に協力してまいります。

問合せ先：大阪管区気象台総務部総務課長 森脇

電話 06-6949-6300 (内線：5310)